

「目指す姿」を見据えて活動！

大空祭が、いよいよ今週末というところまで迫ってきました。今日から5日間は、午後を全校練習の時間とし、準備の仕上げに向かいます。

どの連合も、既に完成している応援旗はもちろん、当日の競技やダンスでの優勝や、各競技での1位を目指す気持ちが日々強くなっていると思います。これからの練習や作戦にも力が入りそうです。練習の成果が当日どのように発揮されるか、とても楽しみです。

6月の全校朝会での講話の内容を、ここで振り返ります。

現状に満足せず、**よいよい自分(たち)の姿**を求める

- **どんな姿になりたいのか。**
- **本当にそれが求める姿なのか。**
- **達成のために大事にすべきは何なのか。**

なりたい姿は、自分が決める = 自己決定

目標や結果は大事。でも、もっと大事なことは…

- **どんな自分(たち)になりたいか** ← **これこそが**
- **それに向けてどれだけ頑張れたか** ← **大事！**

「なりたい自分」を見据える → 「**目指す姿**」

「目指す姿」を強く意識して、その達成に向けて全員で頑張れる大中学生になろう！

大空祭の練習が本格化する今だからこそ、大事なこと、すなわち「本質」を改めて見つめ直して活動に取り組みましょう。競技・ダンス・応援旗の優勝はあくまでも目標。大事なことは、大空祭に向けた準備、そして当日の活動を通して、自分や自分たちはどんな成長を目指すのか、ということですね。「目指す姿」は大中の大事なキーワードです。

「自律」に向けて前進！～タブレット庫の施錠を撤廃～

今朝の全校朝会で説明のあったとおり、タブレットの管理方法を変更することにしました。学習のツールとして活用が進んでいるタブレットですが、これまでは学校主導で管理して、生徒は教師の許可を得たときのみタブレットを使用させてもらう、というスタイルでした。これを、生徒の自主管理に向けて一歩踏み出します。

「学校の管理による問題の未然防止」によって、トラブルやいたづらを防ぐことはできます。しかし、それでは意味がないのです。目指すべきは「一人一人が自分の責任において管理し、必要性を自分で正しく判断して使用することができる生徒」です。そこで、タブレット庫に鍵をかけて保管している現状（ステップ1）から、「施錠なしで保管」（ステップ2）にステップアップすることとしました。

目指す最終段階はステップ4。完全に生徒の自己管理で、使用の時間帯にも制限なし。正しい使い方を生徒自身が判断する「免許皆伝」を目指します。それに向けて、大中は新たな挑戦を始めます！生徒の力を信じます！



保管するときに鍵をかけません。
「心の鍵」で正しく使います。

大形中学校 校長室だより

夢・希望・未来

令和3年9月13日

第13号



大空祭ポスターが完成！
気持ちも盛り上がる！